

日本国憲法・教育基本法・ 学校教育法・学習指導要領	北九州市 学校教育の願い どの子にも よい環境で よい教師による よい教育を
------------------------------	--

北九州市の教育施策

北九州市の教育振興基本計画 ～「北九州市こどもまんなか教育プラン」(R6.8 策定)～
1 全ての子どもにとって、「居心地のよい学校」をつくる
2 子どもが失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる
3 誰一人取り残さない学びと、未来を見据えた先端的な学びを進める
4 自律的で特色ある学校づくりを進め、教職員のウェルビーイングを高める
5 地域とのつながりの中で、社会全体で子どもを見守り支え、育てる

学校教育目標 「心豊かで、自ら学ぶ、心身ともにたくましい児童の育成」を目指す。 ○基本的生活習慣を身に付け、きまりを守り、物を大切に子ども ○心身ともに健康で、意思の強い子ども ○思いやりがあり、助け合う子ども ○感動する心と感謝の心(自然・社会・祖先・親・教師)をもつ子ども ○よく学び、よく考え、自ら学びを活かし、伸びようとする子ども

めざす学校像 ○安全で楽しく、地域や保護者から信頼される学校 ○生きる力を育む、特色ある開かれた学校 ○職員にとって、やりがいとチームワークのある学校 「チーム河内小」

【児童の実態】 ・真面目で素直な児童が多い反面、各学年には配慮を要する児童がいる。 ・基礎学力の定着、読解力に課題があり、学力差や学力の二極化が進んでいる。	【保護者の実態】 ・学校に協力的な家庭が多く、PTA活動もスムーズに推進できる。 ・学校教育に対して関心が高い。	【地域の実態】 ・豊かな自然に恵まれている。 ・学校行事等に協力的で、地域で子どもを見守ってくれる。
--	--	--

めざす児童像 ○意欲をもって自ら学び、確かな学力を身に付ける子ども ○自分や他者、河内のよさに気づき、自信をもって活動できる子ども ○心と体を鍛え、困難にもめげず頑張る子ども	【喜んで登校、満足して下校!】 ○専門性を高め、相互理解を図りながら協力・協働する教師
めざす教師像 ○子どもの成長を喜び、心身ともに健康な教師 ○確かな学力の定着のため、楽しくわかる授業の創造に努め、子どもと向き合う教師	本年度の経営にあたっての努力点 ○スクールプランの推進 ○校長先生チャレンジの推進 ○学力・体力の向上 ○河内小のよさを発信 ○特別支援教育の充実 ○体験活動の充実 ○関係機関との連携(小中一貫・SSW・SC・支援室等) ○ICTの活用 ○読書活動の推進

教育目標達成のための具体的方策	A 意欲をもって学び、確かな学力を身に付ける子どもにするために ○「学びの質を高める授業」づくりの5つのポイント 1 学び合いの「質を高める」基盤づくり 2 めあての設定は「子どもと一緒に」 3 「問い」と「気づき」を促す発問 4 「考えを深める」話し合う活動と書く活動 5 まとめと振り返りは「子ども自らの言葉」で ・始業と終業のチャイムを守る。 ○主題研究の推進を通して、子どもの「伝える力」(表現力)を育てる。 ○音読暗唱ブック「ひまわり」の『校長先生チャレンジ』に取り組む。 ○「学年×10分+10分」を目安に家庭学習に取り組ませ、学習習慣を定着させる。 ○複式であることを意識した学年経営を推進する。(担任外職員との連携)	B 自分や他者、河内のよさに気づき自信をもって活動できる子どもにするために ○豊かな体験活動と「特別な教科 道徳」の学習や人権学習を関連付け、心の教育を実践する。 ○コグトレをパワーアップタイムに位置付け、児童の認知機能を高める。 ○「心の健康観察」「心のアンケート(いじめアンケート)」に基づく個別の面談をきめ細かく実施する。 ○「子どもつながりプログラム(対人スキルアッププログラム)」を意図的・計画的に実践する。 ○子どもと向き合う時間を大切にし、子どもの変化を敏感にとらえる。 ○特色ある教育活動を積極的にマスコミに情報提供し、河内小の認知度を高めるとともに、児童に愛校心や郷土愛を育む。 ○全校集会や縦割り活動による異年齢交流の充実を図る。	C 心と体を鍛え、困難にもめげずがんばる子どもにするために ○基本的生活習慣を確立し、健康で安全な生活を送るための実践力を育てる。 ・「よい子のきまり」に基づいて規範意識を育てる。 ※指導の温度差が出ないように努める。 ・虫歯を防ぐ取組を継続的に行う。(フッ化物洗口) ○学校給食を通して会食の楽しさを体験させ、望ましい食習慣と明るく豊かな人間関係を育てる。 ○秋の遠足として皿倉山登山を行うなど、実体験を通して頑張る心、協力する心を鍛える。 ○体力向上の全校一取組を継続する。 ○感染防止に引き続き努め、心身ともに健康な状態を目指す。
	◆か 〔感謝の心〕	◆わ 〔わかる・できる喜び〕	◆ち 〔チームワーク〕